

Handy
Steam Cleaner

ハンディー スチーム クリーナー

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

警告

- ご使用中はセーフティーキャップを絶対に開けないでください。蒸気が飛び散り火傷をする恐れがございます。
- ご使用後に、セーフティーキャップを開ける際は、必ず電源プラグを抜き、タンク内部のスチームを完全に抜ききってから開けてください。内部が十分に冷えていないと、蒸気が飛び散り火傷をする恐れがございます。
- 水を足すときは、必ず電源プラグを抜き、本体内部が冷めたのを確認した上で行ってください。
- 本製品の使用目的以外のご使用はしないでください。
- 全ての汚れに効果があるわけではありません。
- 本製品を分解したり、改造しないでください。
- タンクに酸などの化学物質を入れないでください。
- ご使用中に異常な臭いや発煙した場合は、直ちに使用をおやめください。

- ・ときどき運転しないことがある。
- ・電源コードを動かすと通電したり、しなったりする。
- ・運転中ときどき止まる。
- ・運転中に異常な音が出る。
- ・本体が変形したり異常に熱い。
- ・こげくさい“におい”がする。

- 電源・電源プラグ・電源コードは正しくお使いください。
- ・電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取ってください。
- ・電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- ・電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用を控えてください。
- ・電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたまま使用したり、加工したり、重いものを載せたりしないでください。
- ・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。
- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。

お手入れ方法

1. 本製品の付属計量カップとじょうごを使用し、本体に水250mlを入れてください。
2. セーフティーキャップを閉めて、よく振り内部の沈殿物を取り除いてください。
3. セーフティーキャップを外して、中の水を捨てて乾燥させてください。
4. 本体の外側、及び付属品は水洗い等できれいにして保管してください。

- ※お手入れ前に、スチームを完全に抜ききってください。
- ※必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズル等が冷めたことを確認した上で作業してください。
- ※本体に水や洗剤液等をかけないでください。
- ※ベンジン、シンナー、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。変色・変形する恐れがあります。

仕様

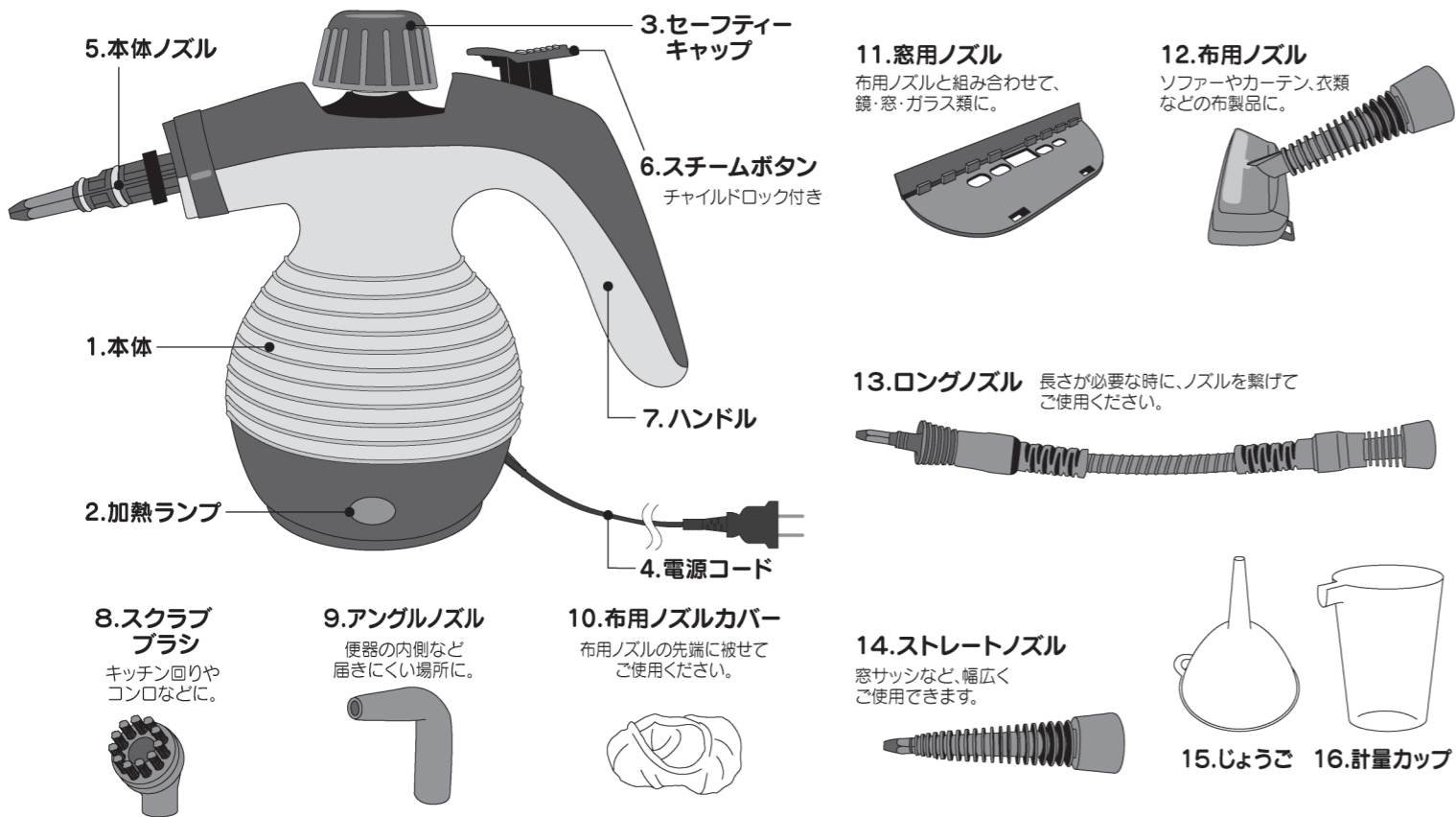
電 源：AC100V 50/60Hz
消費電力：1050W
コードの長さ：約2.9m
加熱方式：ボイラー式
外形寸法：(約)縦22×横12.5×奥25cm(本体)
重 量：(約)1.08kg(本体)
タンク容量：350ml
注水容量：250ml
材 質：PP、PVC、AS、シリコン、銅、布
最大蒸気圧：(約)2.8～3.2bar
スチーム生産量：28g/分
スチーム温度：135℃
連続使用時間：使用目的による/約20分間(250ml注水時)
セット内容：本体、スクラブブラシ、アングルノズル、 布用ノズルカバー、窓用ノズル、布用ノズル、 ロングノズル、ストレートノズル、じょうご、計量カップ
生 産 国：中国

使用例	注意事項
エアコン	<p>●最適なノズル</p>  <p>ストレートノズル ロングノズル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フィルターを取り外して、新聞紙等の上に移動させて表面に付着しているホコリ等を掃除機で丁寧に吸い取ってください。 2. スチームをまんべんなく噴きかけてください。 3. スチーム掃除が終わったら、よく乾燥させてからエアコン本体に取り付けてください。 <p>※エアコン等の電化製品をお手入れする際は、必ず電化製品の電源が入っていないかご確認のうえご使用ください。 ※本製品をご使用中にエアコン等の電化製品が故障した場合、当社では一切責任をとることはできません。 ※全てのエアコンに使用できる保証はございません。事前に電化製品の取扱説明書や購入先店舗へご確認ください。 ※使用中、もしくは使用直後は持ち手以外の部分には触らないでください。高温になっており火傷をする恐れがございます。 ※ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズル等が冷めたことを確認した上で交換してください。</p>
鏡・ガラス等	<p>●最適なノズル</p>  <p>窓用ノズル 布用ノズル ロングノズル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガラス面にまんべんなくスチームを噴きかけながら、窓用ノズルのワイパー部分をガラス面に密着させて上から下に移動させます。 2. ガラス面に残っている水滴とサッシ等にたまった水を、雑巾などでよく拭き取ってください。 <p>※凍ったガラスや外気温度が0℃以下の時は使用しないでください。割れる恐れがございます。 ※本製品をご使用中にガラス製品に不具合が生じた場合、当社では一切責任をとることはできません。 ※使用中、もしくは使用直後は持ち手以外の部分には触らないでください。高温になっており火傷をする恐れがございます。 ※ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズル等が冷めたことを確認した上で交換してください。</p>
布類	<p>●最適なノズル</p>  <p>布用ノズルカバー 布用ノズル ロングノズル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 布用ノズルの先端に布用ノズルカバーを取り付け、ソファやカーテン、衣類等の布製品にスチームを噴きかけてください。 ※スチームを噴きかけると、対象物の表面が濡れますので、タオルなどで水分をよく拭き取ってください。 2. 洋服等の簡単なシワを取る場合は、ハンガーに衣類をかけてご使用ください。 <p>●カーペットや布等のしみ抜き方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ストレートノズルを取り付け、ノズルの先端をしみに密着させてスチームを噴きかけます。 2. タオル等でしみを叩くように拭き取ります。これを数回繰り返してください。 <p>※合成繊維、ビロード、麻、色の濃い布製品、プラスチック製品等には使用しないでください。 ※本製品をご使用中に変色・変形・縮みなどの劣化が発生した場合、当社では一切責任をとることはできません。 ※使用中、もしくは使用直後は持ち手以外の部分には触らないでください。高温になっており火傷をする恐れがございます。 ※ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズル等が冷めたことを確認した上で交換してください。</p>
台所	<p>●最適なノズル</p>  <p>スクラブブラシ ストレートノズル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 油污れを掃除する場合は、ストレートノズルの先端にスクラブブラシを取り付けてください。 スクラブブラシで擦りながらスチームを噴きかけてください。 2. 汚れが溶けて浮き出てきたら、雑巾やキッチンペーパー等で拭き取ってください。 ※頑固な汚れで落ちにくい場合は、家庭用液体洗剤をかけてしばらく放置した上で、本製品をご使用ください。 ※強酸性、強アルカリ性、塩素系などの強力なカビ取り剤や洗剤をご使用の場合は、本製品を使用しないでください。 洗剤が飛び散り大変危険です。 <p>※電化製品をお手入れする際は、必ず電化製品の電源を切ってから作業してください。 ※本製品をご使用中に電化製品が故障した場合、当社では一切責任をとることはできません。 ※傷つきやすい素材を掃除される場合は、スクラブブラシに雑巾等を巻き付けてご使用ください。 ※換気扇を掃除される場合は、必ず換気扇を取り外し新聞紙等を敷いたうえでご使用ください。 ※使用中、もしくは使用直後は持ち手以外の部分には触らないでください。高温になっており火傷をする恐れがございます。 ※ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズル等が冷めたことを確認した上で交換してください。</p>

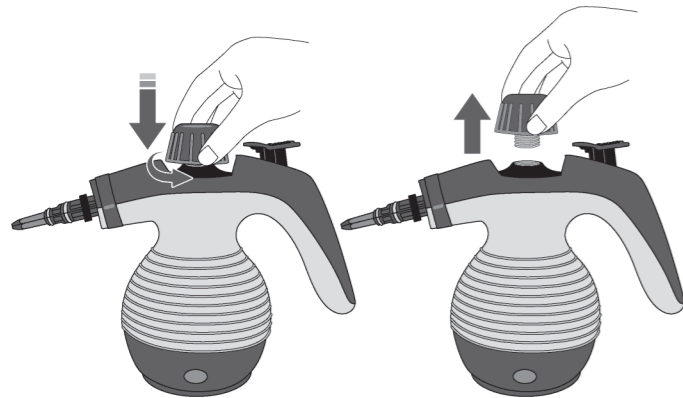
困ったときは

このようなときは	次の点をお調べください
スチームがでない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか？ ・本体に水が入っていますか？ ・加熱ランプは消灯していますか？
ノズルから水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・タンクに水を入れ過ぎていませんか？ ※注水容量/250ml(最大) ・水が十分に熱せられていますか？ ※スチームがでるまで約3分かかります。
注水した時にノズルから熱湯がでる	<ul style="list-style-type: none"> ・本体を十分に冷やしましたか？
付属ノズルが不安定	<ul style="list-style-type: none"> ・本体とノズルがしっかりと取り付けられていますか？
<p>〈商品に関するお問い合わせ先〉 株式会社ハック 〒578-0984 東大阪市菱江5-9-10 ☎0120-976-089 【お問い合わせ】月～金(祝日除く)9:30～17:00</p>	

付属パーツ



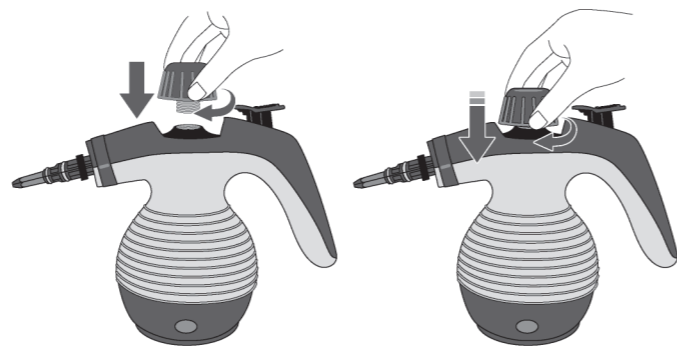
セーフティーキャップの外し方



●キャップを真下に強く押しながら、反時計回りに数回回します。キャップが緩むので、そのまま回し続けてください。

注意
・注水などでセーフティーキャップを外す際は、電源コードを抜き、本体が十分に冷めた状態でセーフティーキャップを開けてください。本体内部が、高温・高圧の状態では、セーフティーキャップは非常に固く開けにくい構造になっております。
・セーフティーキャップを開ける際、本体内部に予熱が残っている場合がございます。火傷には十分お気をつけください。

セーフティーキャップの閉め方

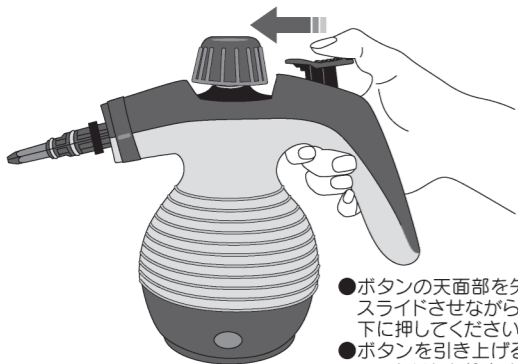


①セーフティーキャップを差し込み空回りを繰り返すまで時計回りに回します。
②セーフティーキャップが下がった状態で、真下に強く押しながら時計回りに回し、回らなくなるまでしっかり閉めてください。

※セーフティーキャップをしっかりと閉めた後でも、キャップが上がっている状態だとキャップ本体は回りますが安全上問題はありません。

注意
・押し下げて回さないと完全にキャップは閉まりません。強く押し下げた状態でしっかりと閉めてください。
・セーフティーキャップが完全に閉まっていない状態では本体内部に気圧がかからない為、スチームができません。

チャイルドロック解除方法



●ボタンの天面部を矢印の方向にスライドさせながらボタンを下に押しください。
●ボタンを引き上げると自動的にロックがかかります。

注水方法

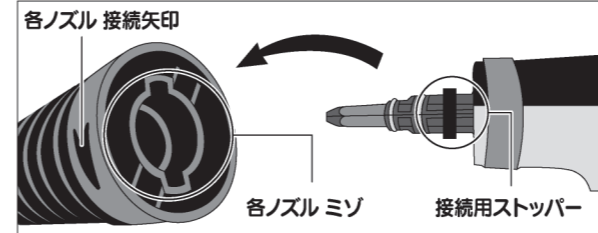
- 1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2.本体内部のスチームが完全に抜けきるまでスチームボタンを押し続けてください。
- 3.本体が完全に冷めた状態でセーフティーキャップを外してください。
- 4.付属の計量カップとじょうごを使って注水してください。
※注水容量250ml以上の水は絶対に入れないでください。
※注水を行う際は、必ず付属の計量カップとじょうごをご使用ください。

警告

※本体内部に圧力がかかっている状態では、セーフティーキャップを開けようとしても開けにくい構造になっております。圧力がかかっている状態のときは、強引にセーフティーキャップを開けないでください。少しでも開くと蒸気が飛び散り火傷をする恐れがございます。
※圧力を抜く際は、必ずスチームが完全に抜けきるまでスチームボタンを押し続けてください。電源が入っている状態の本体内部の水は高温になっております。お取り扱いには十分ご注意ください。

ノズルの取り付け方

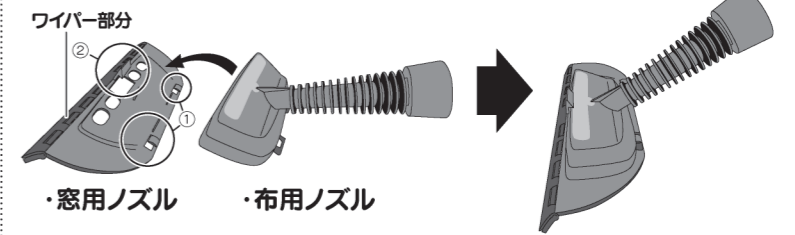
●各ノズルの取り付け方



※本体の接続用ストッパーと各ノズルのミゾが合うように、ノズルを本体に差し込んで接続矢印の方向に回してください。
※本体とノズルの間に隙間が生じないように、奥までしっかりとめ込んでください。

●窓用ノズルの取り付け方

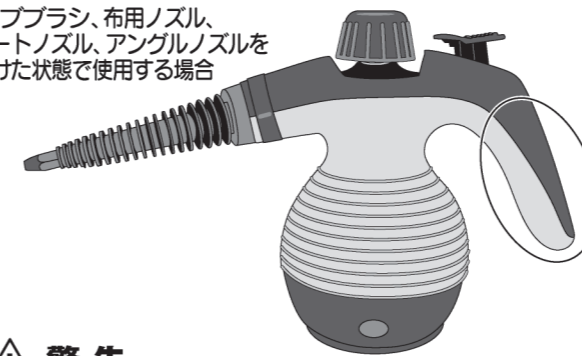
窓用ノズルのツメ3ヶ所に布用ノズルを引っかけて、しっかりと固定してください。長さが必要な時は、ロングノズルを繋げてください。



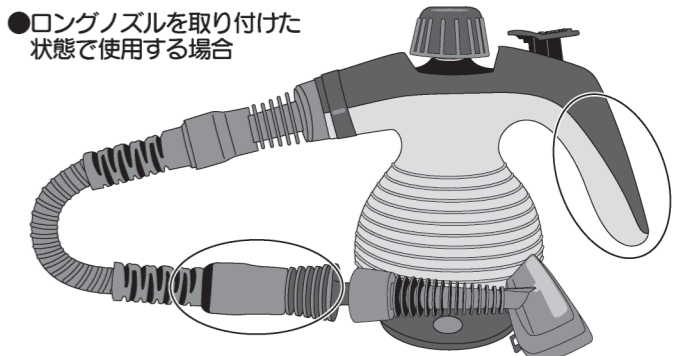
●窓用ノズル ●布用ノズル

本製品の持ち手について

●スクラブブラシ、布用ノズル、ストレートノズル、アングルノズルを取り付けた状態で使用する場合



●ロングノズルを取り付けた状態で使用する場合



警告

※使用中、もしくは使用直後は指定の持ち手以外の部分は高温です。火傷をする恐れがあります。
※ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体およびノズル等が冷めた事を確認した上で交換してください。

使用方法

- ①本体上部のセーフティーキャップを外し、付属の計量カップとじょうごを使って本体に水を入れて、セーフティーキャップを完全に閉めてください。
※水を250ml以上入れないでください。
※セーフティーキャップが完全に閉まっていない状態では、本体内部に気圧がかからない為スチームができません。
- ②使用用途に応じてノズルを取り付けてください。
※ノズルを取り付ける際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
※ノズルはしっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けしていないと、本体とノズルの間からスチームや高温の水が漏れ、火傷する恐れがございます。
- ③電源プラグをコンセントに差し込みます。(通電すると加熱ランプが点灯します。)
- ④加熱ランプが点灯し、約3分程で加熱ランプが消灯します。消灯したら使用可能です。
※使用中、本体内部の水温が下がると、再び過熱ランプが点灯します。連続して使用される場合は、過熱ランプが消灯したことをご確認の上でご使用ください。
- ⑤本体ノズルを汚れている箇所に向け、スチームボタンを押します。
※スチームを一ヶ所に集中して使用し続けしないでください。
※頑固な汚れは、付属のスクラブブラシを使用し、汚れを落としてください。
- ⑥汚れ等が浮いたら、雑巾・キッチンペーパーなどで拭き取ったり、洗い流してください。
※ご使用後、セーフティーキャップを外す際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、スチームボタンを押し続けて、スチームがでないことを確認の上で行ってください。
※使用後や使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷やしてください。

注意：下記の素材には使用できません

- ワックスをかけた家具や床、フローリング→ワックスがはがれます。
- コーティングを施している木製品→コーティングがはがれます。
- 革製品→色落ちや製品の劣化が生じます。
- プラスチックや合成繊維、ビロードや色の濃い布製品。→変形、変色、色落ち等が生じます。
- 凍った窓やガラス、陶器等→割れる原因となります。
- 畳、木材、壁紙等の水分を含ませてはいけません。